

なでしこだより ひよこぐみ



令和7年1月

まだまだ寒い日が続いていますが、子どもたちは元気に過ごしています。仕草や表情などで、自分の思いを保育士に知らせたり、遊びを通して刺激や音を感じたり、行事やいろんな経験を重ねて心身ともに成長していただいています。

『知的な能力を高めるために』

指先を使うことで、集中してあそんだり、手先の機能の発達にもつながります。

小さな手で積み木を積み上げたり、ブロックをしたりする姿がとても可愛らしく、夢中になって遊ぶ姿が多くなりました。積み木を積み重ねるとそれを倒しにきて、崩れる楽しさを何度も楽しんでいきます。



「いない いない ばあ(^_^)」
誰かがするとみんなが真似してあそんでいます。



五感を刺激すると、脳が活性化されるといわれているので、全身の筋肉、体のバランス感覚が養われるような遊びを取り入れていきたいと思います。



転びそうになったら支えられるように近くで見守りながら運動能力が発達するようにしています。個人差もありますが、バランスを上手にとりながら滑り台なども楽しんでいきます。



スタンプや絵の具を使って保育士と一緒に作りました。
みんな個性豊かです。
様々な素材に触れて興味を持てるようにしています。

お絵描き楽しいねえ～(^_-)-☆
好きな色を選んでダイナミックに描いています。



みんな大好きなおやつ！
おいしいねえ～(^_^)♪



色々なことができるようになっていく子どもたち。その姿を見るたびに私たちも嬉しく思います。今後も一人ひとりの発見や感動を、大切にしながら笑顔いっぱいでお過ごししていきたいです。